

子育て中の学内女性研究者に対する研究補助者支援 申請書

氏名		所属	
職位		連絡先	TEL(内線) : E-mail :

下記の項目にご記入ください。欄が不足する場合は、余白等への書き込み、行の追加をしてください。

(1) 家族構成 (存命のご家族の番号、同居・別居の別に○をしてください。子どもは令和7年4月1日時点の年齢をご記入ください。)

1. 配偶者 (同居 ・ 別居)
2. 子ども (第1子) 歳、(第2子) 歳、(第3子) 歳、(第4子) 歳
3. あなたの父 (同居 ・ 別居)
4. あなたの母 (同居 ・ 別居)
5. 配偶者の父 (同居 ・ 別居)
6. 配偶者の母 (同居 ・ 別居)
7. その他 () (同居 ・ 別居)

(2) 下記の条件に対して、当てはまる方に○をしてご記入ください。

1. 家庭では主に一人で子育てをしている (はい ・ いいえ)

※ 上記において「いいえ」と回答した方は、どなたからのサポートを受けていますか。
以下より当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ・ 配偶者
- ・ あなたの両親
- ・ 配偶者の両親
- ・ あなたの兄弟姉妹
- ・ 配偶者の兄弟姉妹
- ・ その他 ()

2. 自身が親族の看護・介護をしている (はい ・ いいえ)

※ 上記において「いいえ」と回答した方は、どなたからのサポートを受けていますか。
以下より当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ・ 配偶者
- ・ あなたの両親
- ・ 配偶者の両親
- ・ あなたの兄弟姉妹
- ・ 配偶者の兄弟姉妹
- ・ その他 ()

3. その他、特別な事情がありましたら、以下にご記入下さい。

(3) あなたは一週間当たり、何時間の研究補助者によるサポートを希望しますか。(時間数を記入)

※研究補助者によるサポートは週 12 時間程度を基準とし、子ども(末子)の年齢により最大で週 12~29 時間まで申請可能。

週に	時間
----	----

(4) 現在の状況と支援が必要な理由について詳細をお書きください。※配偶者の労働状況は必須。

(5) あなたは研究補助者にどのようなことを、どの程度サポートしてもらいたいと思いますか。(次葉表に回答)

<サポート内容>

- | | | |
|----------------|--------------|---------------|
| 1. 実験・調査の補助 | 2. データの入力や整理 | 3. データ分析・解析補助 |
| 4. 図表などの校正・整形 | 5. 論文作成補助 | 6. 情報の検索・収集 |
| 7. 研究費申請書類作成補助 | 8. 学会発表準備補助 | 9. 翻訳 |
| 10. 事務手続き・会計処理 | 11. 資料整理など | 12. その他 () |

以下の手順でお答えください。

- ① 特にサポートしてもらいたいことを上記の<サポート内容>の選択肢から選び、「サポートしてもらいたいこと」欄にその番号を記載する。
- ② 研究補助者によるサポート全体を100%とした場合、そのサポートをどの程度してもらいたいのか、「サポートの割合」欄に割合(%)を記載する。

特にサポートしてもらいたいこと（番号を記載） ※当てはまる項目がない場合は、サポートしてもらいたい内容を記述	サポートの割合
	%
	%
	%
	%
	%
	%
合 計	100 %

- (6) 研究業績について、過去5年以内の外部資金獲得状況、受賞歴等をご記入ください。
(任意の様式、教員データベースのコピーも可)

(7) 支援期間における研究計画と期待される成果・効果をお書きください。(図表含めて 1,500 字程度)

(8) 来年度に向けて、申請中または申請予定の本学の他の支援制度についてお知らせください。

(あてはまるものすべてに○、申請時期についてもあてはまるものに○をしてください)

1. 学内研究者の一時支援(随時受付型含む) ⇒ 申請時期:2025年度(前期・後期)
2. 育児休業を取らない育児期間中の教員の職務軽減制度(非常勤講師時間枠の配分)
⇒ 申請時期:2025年度(前期・後期)
3. その他() ⇒ 申請時期:2025年度(前期・後期)